

犬山市立城東中学校改修基本構想

I. 「犬山市の学びの学校建築」構想

犬山市立城東中学校改修の基本構想づくりについては、犬山市の「学びの学校建築」の考え方に沿って進めてきました。この考え方の基本となる要素は、次の1～3です。

1 学習を支援する学校施設

(1) 犬山の教育・学習を支える豊かな学習環境

犬山市では、全国に先駆けて少人数学級や少人数授業、副教本の作成、授業改善などの教育改革に取り組んできました。学校建築は、単なる「ハコもの」をつくることではありません。教育・学習活動を効果的に進めるための重要な市の事業として実施されます。そこで行われる教育や学習の内容とのかかわりで学校の建物を考える方法は、「学びの学校建築」の根幹となるものです。

(2) 少人数学級・少人数授業に適した教室構成

全国的にも広がりを見せる少人数学級ですが、それを可能にするような教室が担保される状況にはなっていません。実際に少人数学級が実現できるのは、余裕の教室を持つ学校だけです。犬山の学校では、少人数学級が実現できるような教室数を最初から確保します。

学習の場面では、クラスを2つに分けて少人数の指導を行うような場面が多数存在します。そのような少人数の指導に適したスペースとしては、小さな学習空間（サブ教室または転用可能な教室）を配置します。

(3) 効果的な学習を支援できる普通教室・特別教室

犬山の中学校では、35人以下の少人数学級編成を行い、英語・数学等の教科で少人数の授業を行い、きめこまかな指導・支援を行っています。普通教室と少人数授業で使用するサブ教室からなるまとまりを大切にし、学年ごとの教室を集合させて配置し、集団での学習を可能にする多目的スペースを用意します。

学級の教室内や外回りには、掲示や収納についてもなるべく余裕をもったつくりとし、教員にとっても使いやすいものとし、サブ教室は、少人数授業のほか、生徒の小さな打ち合わせ、授業場面での小グループ学習やちょっとした作業など、工夫次第で多様な学習場面に利用できます。

特別教室は、必要な設備を高度に備え、多様な実験や実習の授業に利用できるものとし、

(4) 機能を重視した教室配置と利用計画

普通教室は、生徒の学習に適した配置とし、各学年の配置については、学年ごとのまとまりを大切にします。専門性の高い授業を行うための特別教室を維持、整備し、生徒の動線に配慮した配置とします。また、少人数授業で利用する学習室や授業等で

利用する多目的スペースもあわせて配置します。

普通教室、特別教室、多目的スペース、体育館、中庭、その他の必要諸室や学習スペースへの接続、移動の動線も考慮し、機能的で利便性の高い教室配置を考えます。

特別支援教室は、学校の中でも教職員や生徒との触れ合いが密な場所に配置し、共生する学校教育のあり方を体現します。

2 生徒の生活を守る学校施設

(1) 環境と安全に配慮した学校施設

採光・通風を考慮して、エネルギー節約にも気を配った、快適な学習空間を整備します。中庭などには、植栽等による自然を取り入れ、生徒が集える空間をつくり出します。内装や家具にはなるべく木質系材料を利用し、暖かみのある、やさしい生活空間をつくり出します。

生徒の安全を守り、安心して学校生活を送れるように、緊急時の避難経路を十分に確保し、教室は、職員室や保健室から目の届くつくりとします。

トイレや水回りは、清潔で潤いのある空間とし、生徒の健康の保全・増進を図り、快適な生活を支えます。

(2) 生徒の居場所を大切にした学校施設

教室回りには、多目的スペースや学習室、中庭、ベンチなど、生徒が集い、憩う場所や設備を多く設け、生徒の心の成長や、社会性や協調性の育成を手助けができるよう環境面を整えます。学校生活につまずいたり、不安を覚える生徒の居場所として保健室等の空間づくりに配慮します。生徒のワクワク感（期待）が高まる空間や安らげるスペースを整備します。

さまざまな行事にも利用でき、生徒の食育にも役立つ、多目的スペース（ホール兼用のランチルーム）設置も計画します。生徒や教職員、地域住民が、相互に触れ合い、交流の生まれる可能性のあるつくりを盛り込んでいきます。

(3) 地域の伝統や遺産を継承する学校施設

生徒や地域の人たちが親しんでいる、地元の遺跡や学校の財産を大切にした設計とします。

3 地域とのつながりを大切にする学校施設

(1) 地域拠点としての中学校

学校施設としての整備を十分行いつつ、休日や夜間には、部活動の地域移行も踏まえ、体育館や運動場等を地域住民も利用できる学校とします。中学校は、地域の教育と文化、スポーツの拠点としての意味も持ちます。

(2) 地域の避難施設としても活用できる学校

万が一、大きな災害に遭遇した折には、体育館等の建物を地区住民の避難所として

利用でき、必要な機能を担えるようにします。

Ⅱ. 城東中学校改築に向けての留意事項

「犬山市の学びの学校建築」構想を基準として、城東中学校の改築に向けて特に留意する点は以下のとおりです。

- (1) 生徒の学習・生活とのつながりを重視するため、ユーザー（学校や地域）との協議を大切にしながら設計や施工を進めていきます。
- (2) 暑さ寒さ対策、雨漏り等が起こりにくいようなメンテナンスへの配慮、子どもたちの安全確保など、建物の基本的性能を十分に満たした上での設計を考えています。
- (3) 犬山の学校建築は一連の事業として考えています。改築校舎だけを特別な仕様とするのではなく、すべての学校の建築に生かしていけるアイデアを求めます。
- (4) 城東中学校及び隣接する城東小学校の生徒・児童数は今後大幅に減少します。このような条件をふまえ、今後の学校施設の利活用を検討し、城東地区の機能を改善することを求めます。

Ⅲ. 城東中学校の改築等概要

(1) 前提条件

ア 北校舎東側及び南校舎東側の長寿命化改良工事、北校舎西側及び南校舎西側を改築する。

イ 既設の給食室を解体し、新たに城東中学校・城東小学校の共同調理場を建築する。城東小学校への給食の運搬を想定した配置とするものとする。

工事期間中も既設給食室による自校式の給食提供を行うものとし、仮設給食室は使用しないものとする。

ウ 職員室はグラウンドに面した場所に配置する。

仮設職員室は使用しないものとする。

エ 3ヶ所にわかれているグラウンドを造成し、一体で使用できるよう整備する。

グラウンドは東西方向にサッカーの公式コート（ゴールライン長 65m×タッチライン長 100m程度を想定）を引けるよう整備する。

オ 外構・駐車場を整備する。

駐車場は来賓駐車場を含め、40台分確保する。

カ 体育館は現状維持とする。

キ 仮設校舎を使用する場合は、原則普通教室とする。

ク 城東中学校のプールを改良し、城東中学校・城東小学校で共用利用を検討する。

後に、城東小学校のプールは解体し、跡地を駐車場として整備することを想定している。

ケ 図書室は、中学生だけでなく、城東小学校の児童等が利用できるよう中学生・小学生の利用に適したものを検討する。

コ クとケの施設以外に城東中学校と城東小学校で共有できる機能や、交流を促す機能を検討する。

サ 改築等工事に伴う搬出入については、やむを得ない場合は隣接地の利用も可能とする。

(2) スケジュール

令和7年度	基本設計
令和8～9年度	実施設計
令和9年度～	工事

(3) 基本構想詳細

ア 全体

- ① 犬山市の「学びの学校建築」を基本にして、環境配慮、生徒の安全・安心、ICT等の現代的な教育課題、将来的な課題（生徒数の減少による空き教室の利活用等）、を考慮した学校を目指す。
- ② 設計段階においても、竣工後のより良い学校運営を見据えて、教職員・生徒・保護者・地域住民が参画できるようなワークショップ等を実施する。
- ③ 通常の学校運営に限らず、避難所機能や地域利用、周辺の公共施設との連携をも視野に入れ、学校全体のまとまりを重視した施設計画とする。
- ④ 学校全体のまとまりを重視した施設配置計画・動線計画
学年のまとまり／学年に合わせた教室配置／特別支援学級／通級指導教室／特別教室／進路指導室／図書室／管理諸室／グラウンド／体育館／中庭／駐車場
- ⑤ 少人数学級・少人数授業を支える教室整備
- ⑥ 学年単位の活動が可能な多目的スペース（ランチルーム等多機能に利用可能）の設置
- ⑦ グラウンドの整備
- ⑧ 防犯に配慮した校舎
- ⑨ 災害に配慮した校舎（耐震、耐火、避難経路）
- ⑩ 城東中学校・城東小学校の共同調理場（工事中は自校式給食提供）
- ⑪ 新校舎は3階～4階層程度、ユニバーサルデザイン導入
- ⑫ 図書を重視した学校づくり
- ⑬ 避難所や学校開放など地域住民が利用可能な部屋を確保し、地域住民が利用しやすい配置
- ⑭ 木質系材料の利用
- ⑮ 正門と一体感のあるエントランス

- ⑩ 環境に配慮した校舎
- ⑪ 工事中の安全確保
- ⑫ トイレ洋式化、多目的トイレの整備
- ⑬ プライバシー
- ⑭ エレベーター設置
- ⑮ 駐車場、駐輪場の整備
- ⑯ 地元の遺跡や学校の財産を大切にした設計
(参考情報 東之宮古墳・妙感寺古墳・永洞古墳、犬山焼、木曾街道、虫送り等)

イ 南校舎東側、北校舎東側（長寿命化改良工事）

- ① 長寿命化改良工事（屋根防水、外壁改修、ライフラインの更新、トイレ改修）
- ② 南校舎の影響（日影）を考えた建物計画
- ③ 採光・通風に配慮した校舎
- ④ 木のぬくもりのある校舎（内装の木質化）

ウ 新校舎

- ① 多目的スペースの設置
- ② 南校舎の影響（日影）を考えた建物計画
- ③ 採光・通風に配慮した校舎
- ④ 木のぬくもりのある校舎（内装の木質化）

【解体の対象の教室 令和6年度時点】

校舎	階数	教室名
南校舎	1	和室、保健室、家庭（調理）準備室、家庭（調理）室
	2	相談室、校長・応接室、職員室、印刷・放送室
	3	3-1、3-2、3-3、進路指導室
	4	学習室、学習室、会議室
北校舎	1	1-2、1-2、1-3、1-4
	2	2-1、2-2、2-3、2-4
給食室	1	
技術科室棟	1	金工室、木工室、準備室

エ 給食室 650㎡程度

- ① 工事期間中も自校式給食を継続（給食室建築後に既存給食室取壊し）
- ② 城東中学校・城東小学校の共同調理場を建築する。
- ③ 南校舎西側、北校舎西側、新校舎への配膳がスムーズにできる建物計画
- ④ 城東小学校への運び出しを想定する。

オ 中庭

- ① 南校舎・北校舎・体育館とつながりのある空間
- ② 生徒が集い・安らげる空間
- ③ 自然体験や生産活動ができる空間

カ グラウンド

- ① 第1グラウンド、第2グラウンド、第3グラウンドを統一する。
- ② 東西方向にサッカーの公式コート（ゴールライン長 65m×タッチライン長 100m程度を想定）を引けるよう整備する。

キ プール

- ① 城東中学校プールを城東小学校と共用利用の可能性を検討する。

ク 周辺との関連

- ① 西側道路（市道塔野地2号線）からの教職員・来客用車両進入と、生徒や地域住民の安全と利便性に配慮した配置計画。
- ② 工事中の周辺環境の保全と学校周囲での生徒の安全確保

<参考資料>

1. 城東中学校・城東小学校の生徒児童推移（令和6年5月時点）

年度	城東中学校		城東小学校	
	生徒数	学級数	児童数	学級数
令和6年	507	16	484	16
令和7年	515	15	436	15
令和8年	488	14	358	13
令和9年	445	13	339	13
令和10年	422	13	299	12
令和11年	357	12	272	11
令和12年	347	11	246	10
令和13年	317	10	225	9
令和14年	283	10	206	6
令和15年	246	8	188	6
令和16年	222	7	172	6
令和17年	220	6	157	6
令和18年	203	6	143	6

※令和7年度以降は学区ごとの出生年度別の住民登録者数をもとに算出

※小学校の令和13年度以降の児童数は城東小学校の児童数の減少率をもとに算出

※特別支援学級の数を含まない。現状、城東中学校 3学級、城東小学校 4学級。

2. 城東中学校の学年別生徒推移（令和6年5月時点）

年度	1年生		2年生		3年生		合計	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
令和6年	150	5	186	6	171	5	507	16
令和7年	151	5	166	5	198	5	515	15
令和8年	171	5	151	4	166	5	488	14
令和9年	123	4	171	5	151	4	445	13
令和10年	128	4	123	4	171	5	422	13
令和11年	106	4	128	4	123	4	357	12
令和12年	113	4	106	3	128	4	347	11
令和13年	98	3	113	4	106	3	317	10
令和14年	72	3	98	3	113	4	283	10
令和15年	76	3	72	2	98	3	246	8
令和16年	74	3	76	2	72	2	222	7
令和17年	70	2	74	2	76	2	220	6
令和18年	59	2	70	2	74	2	203	6

※住民登録者数をもとに算出。

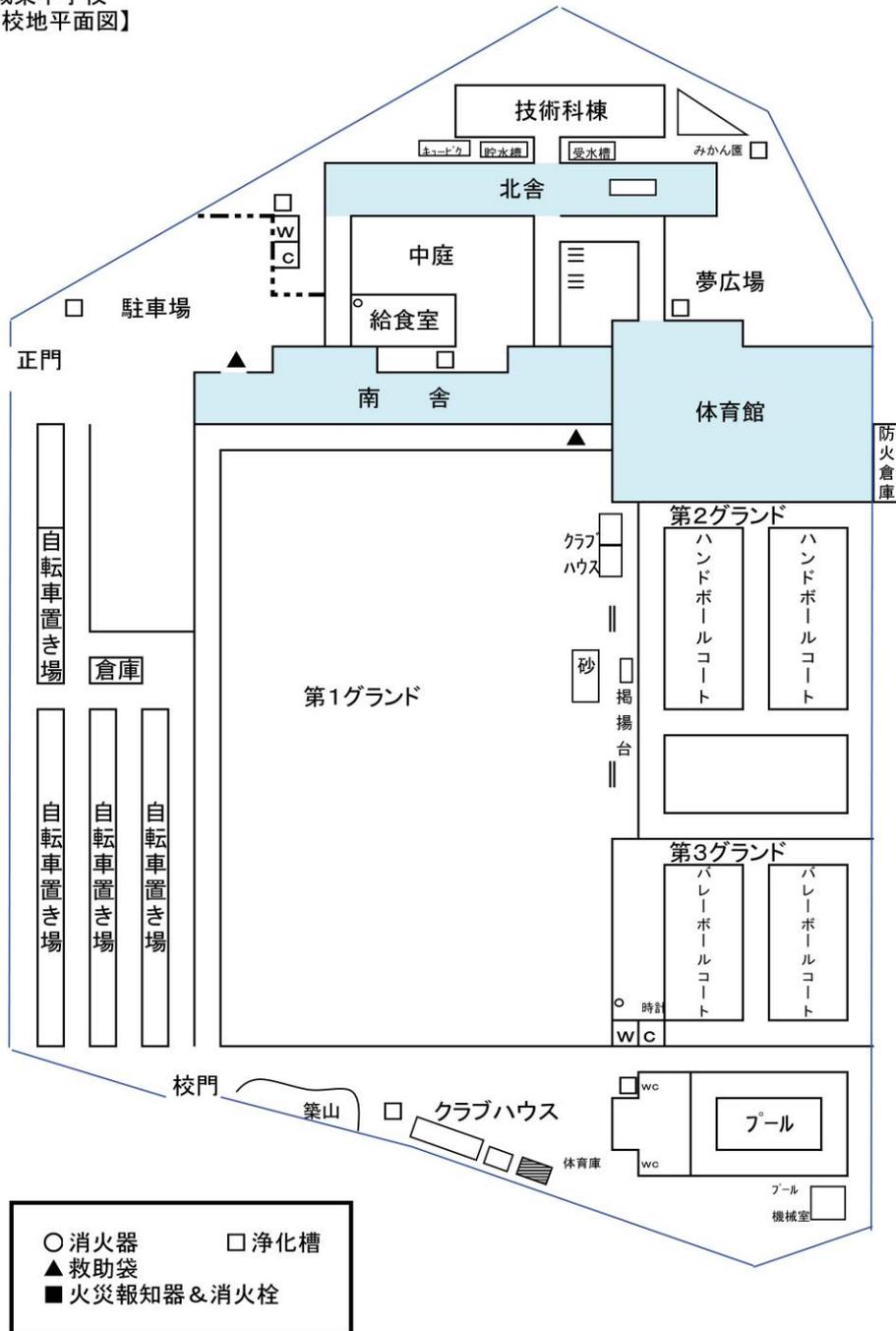
3. 既存施設情報

<p>学校情報</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 保有面積（R6年度時点）：5,758 m² <内訳> <ul style="list-style-type: none"> 北校舎（東側）：1,099 m²（RC造 3階建 S50年建築） 北校舎（西側）：856 m²（RC造 2階建 S37年建築） 南校舎（東側）：1,655 m²（RC造 4階建 S57年建築） 南校舎（西側）：1,782 m²（RC造 4階建 S55年建築） 技術科棟：286 m²（S造 1階建 S56年建築） その他：80 m² 給食室：277 m²（S造 1階建 S55年建築） 屋内運動場：1,525 m²（RC造 2階建 S48年建築） グラウンド：12,772 m² プール：（H14年建築） • 危険面積（R6年度時点）：2,638 m² <内訳> <ul style="list-style-type: none"> 北校舎（西側）：856 m²（RC造 2階建 S37年建築） 南校舎（西側）：1,782 m²（RC造 4階建 S55年建築） • 健全面積（R6年度時点）：3,120 m² <内訳> <ul style="list-style-type: none"> 北校舎（東側）：1,099 m²（RC造 3階建 S50年建築） 南校舎（東側）：1,655 m²（RC造 4階建 S57年建築） 技術科棟：286 m²（S造 1階建 S56年建築） その他：80 m² • 必要面積（R8年度想定）：6,578 m² <積算> <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>令和8年度時点</td> <td>普通学級数</td> <td>14 (N)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特別支援学級数</td> <td>3 (N')</td> </tr> <tr> <td colspan="3">5,129 m² + (N-12) × 160 m² = 5,449 m²</td> </tr> <tr> <td colspan="3">N' × 168 m² = 504 m²</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計 5,953 m²</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;"><u>多目的加算 × 1.105</u> 6,578 m²</td> </tr> </table> • 改築面積（R8年度想定）： <ul style="list-style-type: none"> 校舎：6,578 m² - 3,120 m² = 3,458 m² 給食室：465 m² + 34 m² + 7 m² = 506 m² 	令和8年度時点	普通学級数	14 (N)		特別支援学級数	3 (N')	5,129 m ² + (N-12) × 160 m ² = 5,449 m ²			N' × 168 m ² = 504 m ²			合計 5,953 m ²			<u>多目的加算 × 1.105</u> 6,578 m²		
令和8年度時点	普通学級数	14 (N)																	
	特別支援学級数	3 (N')																	
5,129 m ² + (N-12) × 160 m ² = 5,449 m ²																			
N' × 168 m ² = 504 m ²																			
合計 5,953 m ²																			
<u>多目的加算 × 1.105</u> 6,578 m²																			

校舎名	階数	部屋名	建替有無
南校舎	1	和室	解体
南校舎	1	保健室	解体
南校舎	1	調理準備室	解体
南校舎	1	調理室	解体
南校舎	1	南校舎理科室	
南校舎	1	南校舎理科準備室	
南校舎	1	資料室	
南校舎	1	資料室	
南校舎	2	相談室	解体
南校舎	2	校長応接室	解体
南校舎	2	職員室	解体
南校舎	2	印刷室放送室	解体
南校舎	2	7組	
南校舎	2	多目的	
南校舎	2	8組	
南校舎	2	9組	
南校舎	2	家庭科室	
南校舎	3	普通3-1	解体
南校舎	3	普通3-2	解体
南校舎	3	普通3-3	解体
南校舎	3	進路指導室	解体
南校舎	3	普通3-4	
南校舎	3	普通3-5	
南校舎	3	第5学習室	
南校舎	3	美術室	
南校舎	3	美術準備室	
南校舎	4	第3学習室	解体
南校舎	4	第4学習室	解体
南校舎	4	会議室	解体
南校舎	4	コンピュータ室	
南校舎	4	コンピュータ室準備室	
南校舎	4	音楽準備室	
南校舎	4	音楽室	

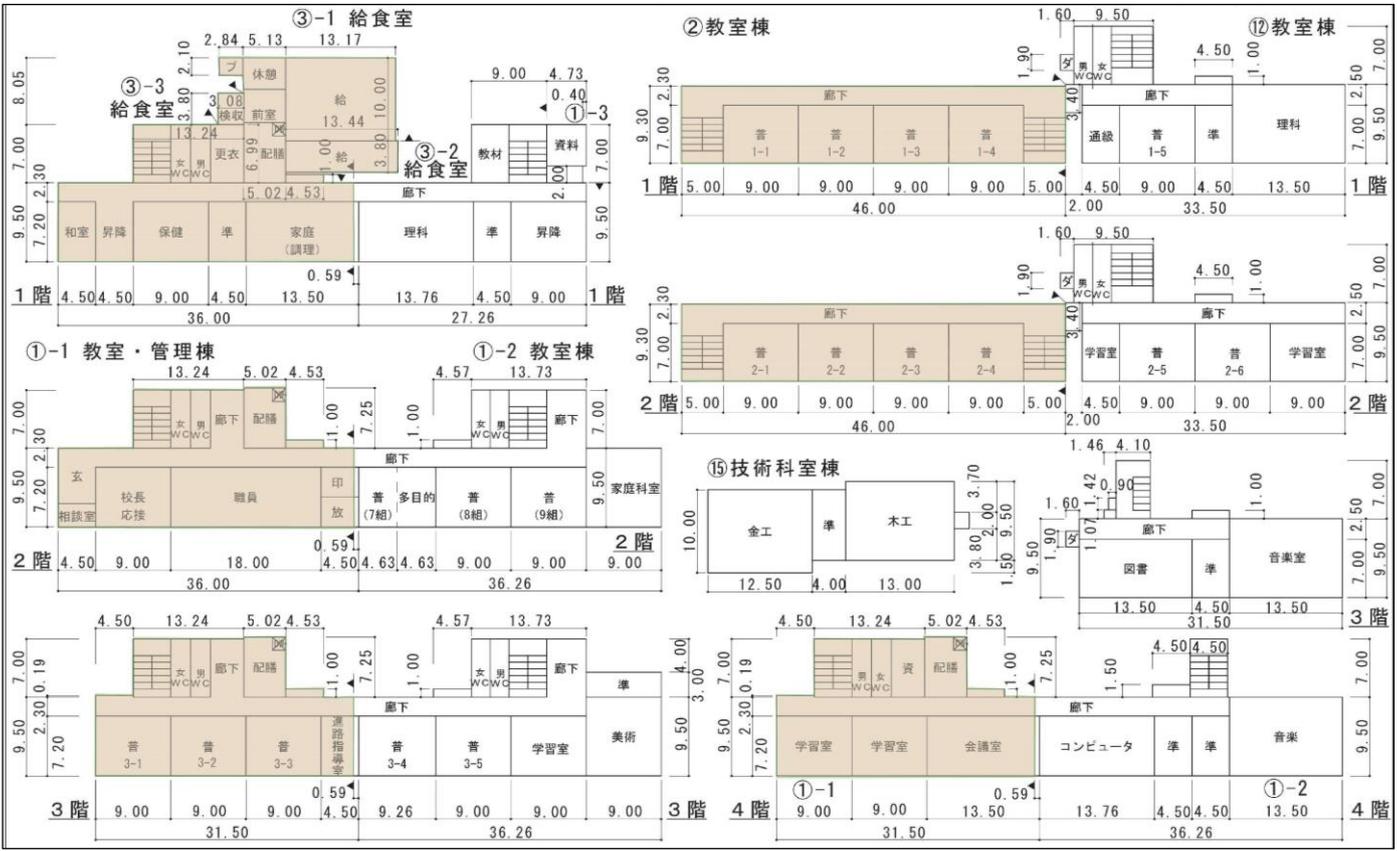
校舎名	階数	部屋名	建替有無
北校舎	1	普通1-1	解体
北校舎	1	普通1-2	解体
北校舎	1	普通1-3	解体
北校舎	1	普通1-4	解体
北校舎	1	通級	
北校舎	1	普通1-5	
北校舎	1	北校舎理科準備室	
北校舎	1	北校舎理科室	
北校舎	2	普通2-1	解体
北校舎	2	普通2-2	解体
北校舎	2	普通2-3	解体
北校舎	2	普通2-4	解体
北校舎	2	第1学習室	
北校舎	2	普通2-5	
北校舎	2	普通2-6	
北校舎	2	第2学習室	
北校舎	3	図書室	
北校舎	3	音楽準備室	
北校舎	3	音楽室	
技術科室	1	金工室	
技術科室	1	準備室	
技術科室	1	木工室	
給食室	1	給食室	解体
屋内運動場	1-2	屋内運動場	
便所	1	渡り廊下便所	
便所	1	プール前便所	
学校開放	1-2	学校開放	
部室	1	部室A	
部室	1	部室B	
倉庫	1		

城東中学校
【校地平面図】



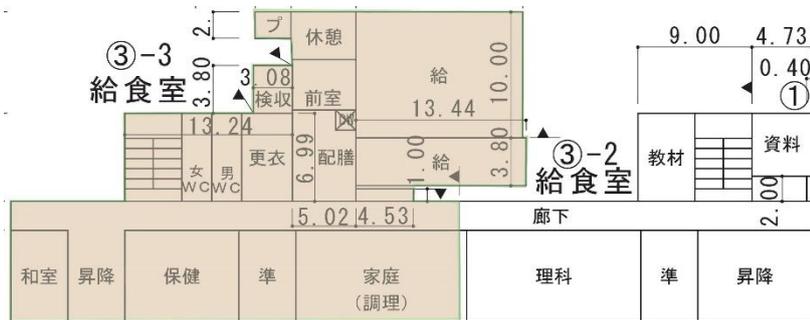


文部科学省



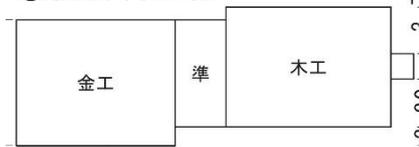
改築対象

< 1階 > ※ 南校舎 1階を基準としています。

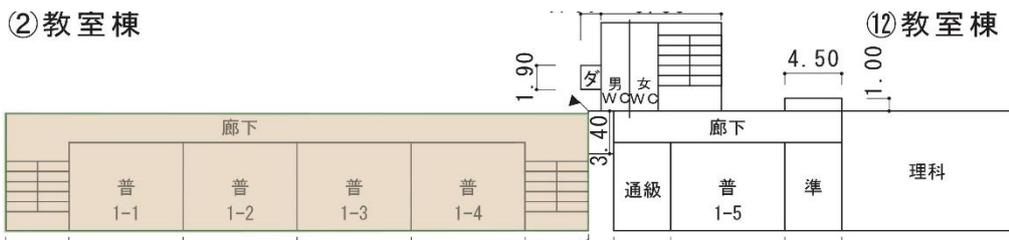


< 2階 >

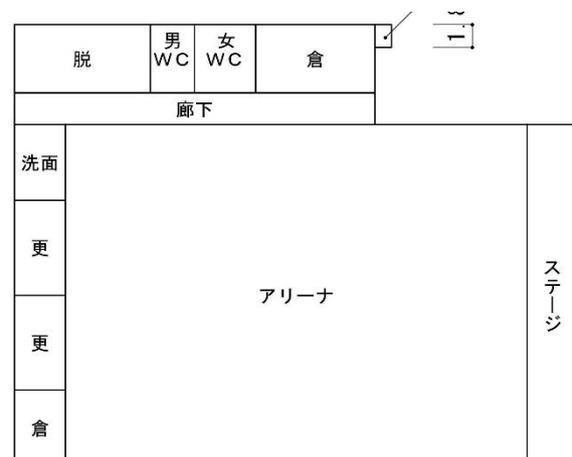
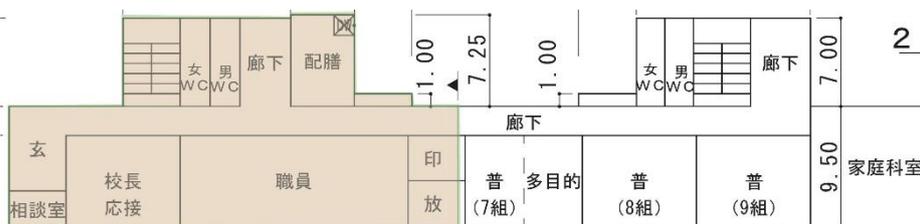
⑮ 技術科室棟



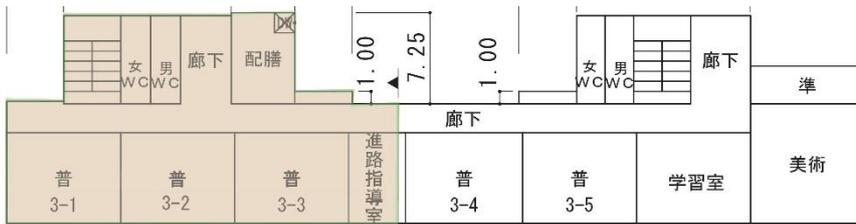
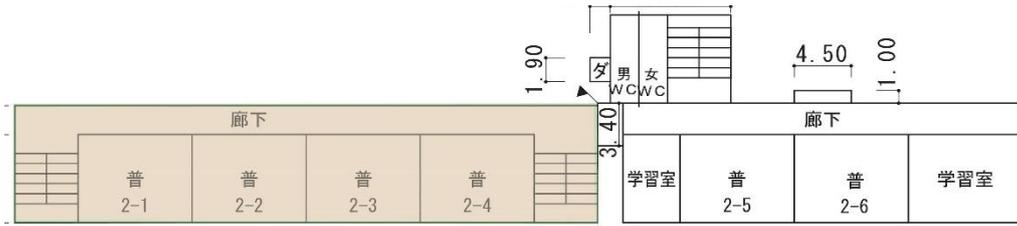
② 教室棟



⑫ 教室棟



< 3階 >



< 4階 >

